

令和3年10月 1日

関係高等学校長殿

岡山県高等学校体育連盟
会長 神田 亮一
岡山県高等学校体育連盟剣道専門部
部長 山根 康史

下記大会について、次の通り実施いたしますので選手・役員の派遣方よろしくお願いたします。

令和3年度 岡山県高等学校新人剣道大会
兼 第24回中国高等学校剣道新人大会岡山県予選会実施要項

- 1 主催 岡山県高等学校体育連盟
岡山県教育委員会
- 2 後援 (一財) 岡山県剣道連盟
- 3 日時 令和3年11月6日(土) 10:00開会
11月7日(日) 10:00開始
- 4 会場 『津山市総合体育館』 津山市山北669
- 5 試合種目及び順序 6日(土) 女子個人戦、男子団体戦
7日(日) 女子団体戦、男子個人戦
- 6 参加資格 (1) 参加する生徒は、平成14年4月2日以降に生まれた者。
(令和2年度に1・2学年在籍者)ただし、同一学年での出場は1回限りとする。
転校生は6ヶ月以上経過していること。ただし、一家転住の場合は岡山県高等学校体育連盟会長の承認を得て可とする。
(2) 参加者の人員は次のとおりであること。
◇団体試合は男女共各校1チーム、監督1名、選手5名、補欠2名
※ただし、団体(男女)については3名(先・中・大)
4名(先・中・副・大)での出場を認める。
◇個人試合は男女共、各校2名
(3) チームは全日制と定時制を交えないこと。
(4) 選手は学校長の責任において出場させ、特に、健康上その他支障のある者は出場させないこと。
- 7 試合方法 (1) 大会は、厳正な抽選により、トーナメント方式で行う。
(2) 勝敗は、勝者数法で行う。試合時間は次のとおりとする。
◇団体試合 4分 引き分け
(勝者数同数の場合は総本数による。同数の場合は代表者戦1本勝負とし、試合時間は4分、勝負の決しない場合は延長戦を4分刻みで勝負が決するまで行う。延長戦が継続する場合は、延長戦2回ごとに「深呼吸」・「給水」の休息・休憩を繰り返す。)
◇個人試合 4分 勝負の決しない場合は延長戦を行い、先に1本取ったものを勝ちとする。延長戦の試合時間は、4分とする。
延長戦が継続する場合は、延長戦2回ごとに「深呼吸」・「給水」の休息・休憩を繰り返す。
- 8 試合規定 試合は、全日本剣道連盟「剣道試合規則・審判規則」「全国高等学校体育連盟剣道専門部申し合わせ事項」「中国高等学校剣道専門部申し合わせ事項」により行う。また、新型コロナウイルス感染予防のため、暫定的な試合・審判法を適応する。

- 9 表 彰
代 表
- (1) 団体男女とも1位から3位までに賞状を贈り、1位には優勝旗を贈る。ただし、翌年には返還をする。
(2) 個人男女とも1位から3位までに賞状を贈り、1位にはカップを贈る。
(3) 団体は女子・男子とも上位4チームを県代表とする。
(4) 個人は男女ともベスト8の選手を県代表とする。
- 10 参加申込
- (1) 申込方法 E-mail (添付ファイル) で申込。
各学校枠の個人戦申し込みは、強者順に記入すること。
(2) 申込期限 令和3年10月22日(金) 17:00必着
(以後受付ない)
申込先 岡山県立津山高等学校 塩津 裕太 宛
yuuta_shiotsu@pref.okayama.jp
(申込書、申込先は岡山県高体連剣道部HP「専門部専用」に掲載)
- 11 参加上の
注 意
- (1) 代表に選出された団体(学校)と個人出場者は令和4年3月12日(土)～13日(日)広島県廿日市市で開催される第24回中国高等学校新人剣道大会に出場する。
(2) 感染症対策として、「面マスク(鼻まで覆う)」「フェイスシールド(マウスシールド可)」は必須とする。
(3) 竹刀検量は各自各学校で責任を持って行い、竹刀検量確認証明書を提出すること。(当日、会場では実施しない)
(4) その他、『岡山県大会参加上の注意事項』『参加に関する事務連絡』による。また、『全日本剣道連盟ガイドライン』『岡山県剣道連盟ガイドライン』『岡山県高体連剣道部大会ガイドライン』を遵守し、感染防止対策に万全を期す。
(5) 参加許可証と健康調査等確認票を受付で提出すること。
(6) 団体戦のオーダー表は受付に提出すること。
(7) 大会1日目9:15から剣道場で審判会議を行うので審判員は必ず出席すること。
(8) 大会プログラムは10月27日(水)中に高体連剣道専門部HPの「専門部専用」内にアップするので、各校で必要分印刷し持参する。
- 12 組合抽選
委 員 会
- (1) 日 時 令和3年10月27日(水) 14:00～
(2) 場 所 津山東体育館 コミュニティー室
津山市林田1200番地
(3) 委 員 委 員 長 小脇友洋(倉敷青陵)
副委員長 真野哲也(高梁城南) 高取俊明(岡山一宮)
植月基行(勝間田)
備 前 岡本則清(岡山操山) 川崎栄二(瀬戸)
備 中 岡村昌行(倉敷商) 金田清春(水島工業)
美 作 原田賢人(津山東) 橋本紘樹(津山)
庶務部 山崎弘一(倉敷古城池) 山田貴俊(倉敷南)
西尾睦己(総社) 塩津裕太(津山)
広報部 山田真理子(笠岡)
審判部 安原 寛(玉野光南) 宮本敏行(岡山工)
- 13 その他
- (1) 本大会個人でベスト4になった選手には、第68回中国高等学校剣道選手権大会岡山県予選会個人戦の出場権を与える。
(2) 本大会の結果は、第77回国民体育大会、第70回全日本都道府県対抗剣道優勝大会、及び第14回全日本都道府県対抗女子剣道優勝大会の選手選考の参考資料とする。
(3) 両日とも8:00分に開場する。
なお、受付時間は部門によって異なるので、注意すること。
(受付時間より前に入場することは出来ません。)
(4) 教員の朝稽古は行わない。